

みんなの地球

地球温暖化防止
小学校学習資料

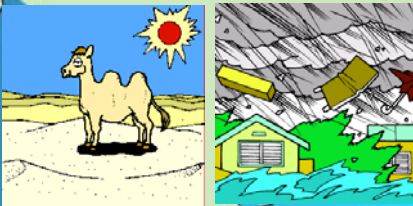
今、地球上で、^{きこう へんか}気候の変化により、
次のようなことが心配されています。



^{がいちゆう}害虫がふえることで麦などがとれなくなり、
食べ物が足りなくなるのでしょうか。



気候の変化についていけず、^{ぜつめつ}絶滅する生物
がでてしまうのでしょうか。



^{さぼく}砂漠が広がったり、大きな台風による
^{ひがい}被害が多くなったりするのでしょうか。



暑い地域で発病することが多いマラリア
などの病気が広がるのでしょうか。

^{なんきょく ひょうが}南極や氷河の氷がとけて、海面が高くなり、海
にのぼってしまふところがあるのでしょうか。

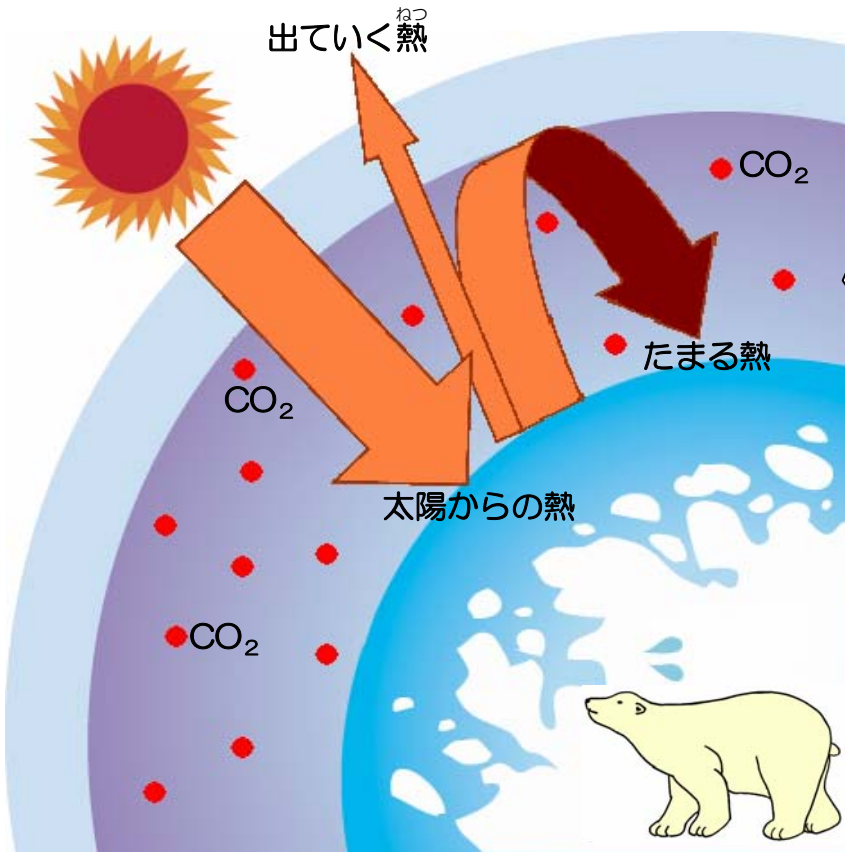


上のようなことが心配されている理由として、

地球温暖化^{おんだんか}が原因^{げんいん}だと言われています。

地球温暖化とは、どのようなことなのでしょう？

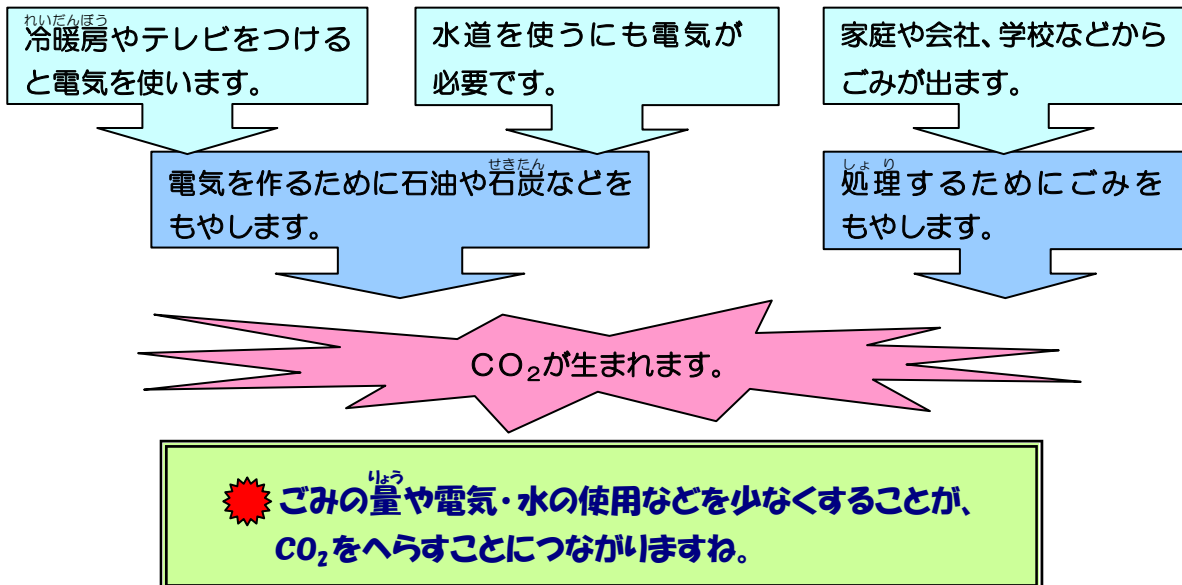
おんだんか 地球温暖化とは？



※「CO₂」は、「シーオーツー」と読みます。

- 地球が太陽の光であたためられていることは知っていますね。太陽の光であたためられた地球をちょうどよい気温にしているのが、地球のまわりにある空気中の二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスなのです。
- ところが、CO₂がふえすぎているため、地球の気温が上がってきている、と言われています。このことを「地球温暖化」と言います。
- ◆ なくてはならないCO₂ですが、ふえすぎるのはこまることなのです。

どうして、CO₂がふえてきたのでしょうか？



みんなにもできることがある

たとえば、次のようなことでCO₂をへらすことができます。



エアコンの冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低くする。

1世帯あたり、年間約33kgのCO₂をへらせます。

エアコンでは1日あたり5円、テレビでは1日あたり2円の電気代の節約になると言われています。



テレビを見る時間を1日1時間少なくする。

1世帯あたり、年間約14kgのCO₂をへらせます。

電気代の節約は、電気の節約につながります。



シャワーなどで、お湯を流す時間を1日1分短くする。

1世帯あたり、年間約69kgのCO₂をへらせます。

1分間で2ℓのペットボトルで6本分(12ℓ)の水の節約になると言われています。



お店には、自分の袋を持っていき、レジ袋などはもらわない。

1世帯あたり、年間約9kgのCO₂をへらせます。

1年間で一人が230袋を使用していることになると言われています。

できることから始めてみませんか？

その他には……

- 家族が同じ部屋で団らんし、冷暖房と照明の利用をへらす。
- 食べのこしをしない。
- テレビやパソコンなどを長い時間使わないときは、主電源を切る。
- ごみはなるべくへらして、決められたとおりに分けて捨てる。
- 植物をふやす。(植物は、CO₂をすいこんでくれます。)

これらは、地球にも人にもやさしい行動です。

わが国では毎年6月5日を「環境の日」としています。
また、6月は「環境月間」としています。そして……

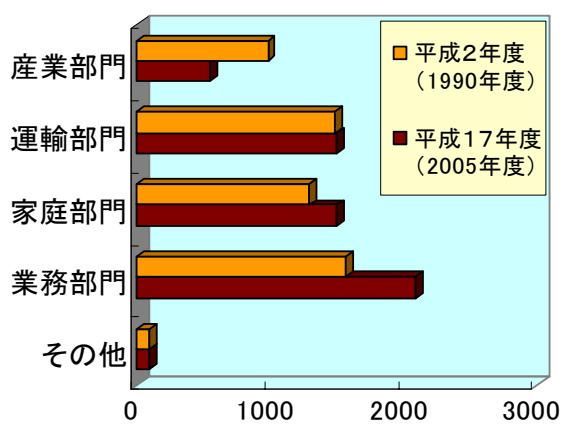
東京都教育委員会では平成21年6月を

「**CO₂削減** **アクション月間**」

とします。

保護者の皆様へ

東京におけるCO₂排出量の比較



(「東京の環境2008」東京都環境局より)

地球温暖化防止のために、CO₂削減は緊急で重要な課題であり、東京都ではCO₂削減に向け、全都をあげて取組を進めています。

東京都のCO₂排出量は、平成17年度5,747万トンで、平成2年度の5,439万トンから約6%増加しています。その中で、産業部門（工場等）は44%の減少、運輸部門（自動車等）は1%の微増、家庭部門は16%、業務部門（事務所等）は33%の増加となっています。

地球温暖化等の環境問題については、様々な意見や考え方があります。大切なことは、大人も子供も環境問題に関心を持ち、自らの問題として行動していくことによって、次の世代によい環境を残していくことです。

小学校3・4年生では、社会科などの授業でゴミ（廃棄物）や水（上下水道）等について学習します。学習して身に付けたことを活用して、環境に配慮した行動に発展するよう、このリーフレットを都内のすべての小学校4年生に配布しました。子供たちと一緒に取り組んでいただく機会になることを願っております。